

論語教室だより

『寺子屋・こども論語塾』世話人会
第 54 号
2015 (平成27) 年8月22日 (土)

論語塾に通い始めて

札幌市立発寒東小学校5年 貝塚 大志

ぼくが論語塾に通ってから五か月が経ちます。最初は論語が孔子先生の死後、弟子、そのまた弟子と何代にも渡って生前の孔子先生の話した内容を書き記されたものであることさえ知りませんでした。

最初、母に「行って来なさい」と言われたけど実はあまり乗り気ではありませんでした。だけど、実際に行ってイメージと違うことがわかりました。

まず、最初におどろいたのは坐禅です。間違ったら棒でたたかれ、いたいイメージだったけどそれは間違いで、手の形を整えるだけだから安心しました。また、坐禅が終わると足がしびれていたけど、何回もやるうちにあまりしびれなくなりました。

次に、論語の中身についてですが、一番好きな一節があります。顔淵第十二の⑦です。その中身について簡単に言うと、人を信じなくなると社会は成り立たないということです。自分に置きかえると、信じることも信じないことも多いので、正直な生き方をしたいです。でもオレオレ詐欺にはかかりたくないです。

論語は難しくても新田先生がわかりやすく解説してくれるので、どんどん頭に入ります。孔子先生の教えは昔だけでなく、今でも通じるものがあると思うので、この教えを活用したいです。これからも孔子先生の教えを学びたいです。

※ お知らせ

①来月(9月)の論語塾は、坐禅・論語を短縮して行った後、「懇談会」を実施します。塾生・保護者の皆様の日頃感じていることを率直に述べて戴く絶好の機会です。多くの方々の参加を希望します。

②来月(9月)の感想文及び塾生紹介は、都合によりお休みします。まだ、取り上げられていない塾生がいましたら受付の方にお申し出下さい。宜しくお願い致します。

塾 生 紹 介

光田 虎ノ介 君 (氏 名) ながい みすず ちゃん

札幌市立幌西小学校1年 (学校名・学年) 年少・4歳

算数・せいかつ・図工 (好きな教科) 字を書くこと

サッカー・走ること・字の勉強 (趣味(好きなこと)) 積木・ままごと・リカちゃん人形・ダンス
両親 (尊敬する人) みゆき先生・いしざき先生・孔子先生
(その他)

お父さんの得意料理であるパスタが大好きとのこと。特技は3歳の時から毎日しているラジオ体操と編み物だそうです。お調子者の一面もあるけれども、4歳の妹、1歳の弟をとともかわいがるそうです。又、小さなことをコツコツと続けていくタイプで「継続は力なり」を体感してきたとのこと。

大きくなったらケーキ屋さんになりたいそうです。テンポのよい曲がかかると、手やお尻をふったり、ジャンプしたりして創作して踊っているとのこと。論語を一番初めに覚えたのは、「子曰わく、苗にして秀でざる者あり。・・・」で、突然言い出したのでお母さんもビックリしたそうです。

(先生からのコメント)

ラジオ体操を毎日欠かさず続けていること、そして帽子やマフラーを編んで作るとのこと、感動します。そういう虎ノ介君の背中をみて育つ、妹・弟さんは幸せ者だと思います。これからも色々なことに挑戦してほしいと願っています。ご両親の子育て論をいつか聞かせてほしいですね。

当塾で最年少のみすずちゃんが、参加して3回目に声を出して素読してくれました。今では坐禅もできるようになりました。音楽を聞いて自分なりに踊るダンスは、先生手に取るようにわかります。そんな可愛いみすずちゃんを塾生はみんな温かく見守っていていますからね。